

1. 学ぶ内容

- ・家具の安全な止めかた
- ・家具の安全な置きかた

2. ねらい

地震で家具が倒れることを防ぐ方法や、危険を回避するための家具の置きかたがあることを知る。

3. 授業の流れ

- (準備) ① もんだいシート、かいとうシートを印刷しておく(個人もしくは班ごとに配布)
② おうちのそなえチェックシート「家具を固定する」を印刷しておく(全員に配布)

実施の流れ	内容	ポイント
導入 (3分)	<p>地震のあと家具が倒れてくることをイメージする</p> <p>地震は大きな家具を簡単に倒してしまうことを伝える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震が起こると家の中がどうなるか、地震の揺れで家具がどうなるかについて、子どもたちとやりとりをする。 ※震災時の写真を見せると理解しやすく、有効です。 ・これから家具の止めかたについて学ぶことを伝える。
展開 (10分)	「もんだいシート」、「かいとうシート」を配る。	
	<p>家具の転倒防止対策について考える</p> <p>間違い探しゲームを通して、家具の安全な止めかたや置きかたについて考えてもらう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「もんだいシート」を配り、裏を上にして(絵が見えないように)置いてもらう。 ・「家具を止めておかないと地震が起こったとき、倒れたり壊れてしまうこと」、「そのためには対策が必要であること」を改めて伝える。 ・シートの説明をする(もんだいシート=しっかりと対策された部屋/かいとうシート=対策ができていない部屋)であること ・「もんだいシート」を開き、2分間見て絵を覚えてもらう。2分経ったら「もんだいシート」を再び裏返し、絵が見えないようにする(低学年の場合は両方の絵を見比べてもらう[低学年用かいとうシート])。 ・「かいとうシート」を配布し、覚えた絵と違う箇所(=対策ができていない箇所)に○をつけてもらう。 ・答え合わせをしながら対策のポイントを説明する。
まとめ (2分)	「おうちのそなえチェックシート 家具を固定する」を配る。	
	<p>学んだことをおさらいする</p> <p>子どもの家にある家具がしっかりと転倒防止対策されているかどうかチェックするようすすめる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックシートを見ながら今日学んだことをおさらいする。 ・ガラス対策など、ワークシートには出てこなかった対策も入っていることを伝える。 ・「チェックシートを使って、お家の対策に点数を付けてみよう」と家庭でのチェックを促す。 ・「できていないところを発見したら、お家の人と一緒に対策しましょう」と伝える。

[中・高学年用かいとうシート解説書]

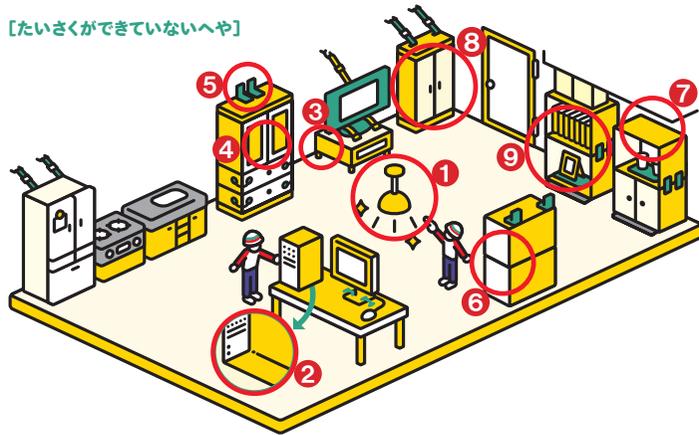
[中・高学年用かいとうシート]



いえなか 家の中のあぶないところさがし

したへやなかまちが じしんお さがまる
下の部屋の中で間違っているところ(地震が起こるとあぶないところ)を探して丸をつけよう!

[たいさくができていないへや]



かくただ こてい き づいたことか
家具の正しい固定のしかたなど、気づいたことを書いておこう!

Blank lined area for writing answers.

「もんだいシート」の絵と比較しながら、①～⑨まで順番に正解を伝えてください。

- ① 照明は天井に固定しましょう。しっかり固定しないと地震の揺れで外れて落ちてくる可能性があります。
- ② パソコンの底に粘着マットをつけましょう。つけないと地震の揺れで滑って机の下に落ち、壊れてしまいます。
- ③ テレビ台も壁に固定しましょう。このままだと地震の揺れでテレビ台だけ移動してテレビが宙吊りになってしまいます。
- ④ 開き戸ストッパーをつけましょう。このままだと地震の揺れで中に入れたものが滑り出て落ちてしまいます。
- ⑤ L型金具は左右バランスよくとりつけましょう。バランスが悪いとそこだけに重さがかかり、金具が取れてしまいます。
- ⑥ のせているだけの家具は上下をくっつけましょう。このままだと地震の揺れで家具の下だけがずれて落ちてしまいます。
- ⑦ 上も下も対策することで、揺れに強くなります。キーワードは、「上はつばって下はふんばる。」
- ⑧ 倒れても出口をふさがらないような向きに家具を置きましょう。出口の前に倒れてしまうとドアがひっかかり部屋から出られなくなります。
- ⑨ 重いものは下に置きましょう。重心が下にさがり、倒れにくくなります。

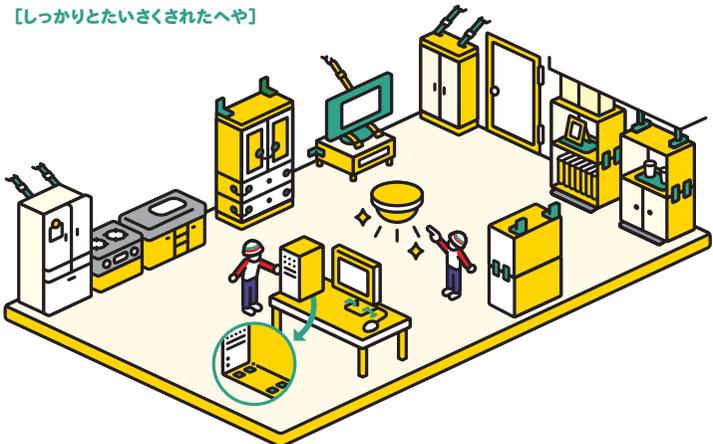
【低学年用ワークシート解説書】

【低学年用ワークシート】

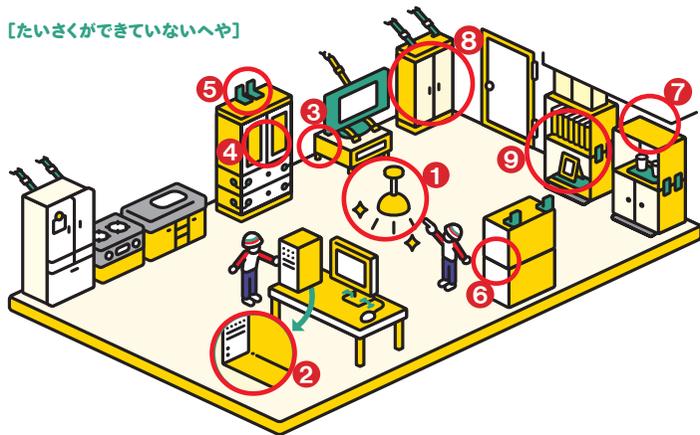
いえ なか
家の中のあぶないところさがし

した へや え ちが さが まる
下の2つの部屋の絵で違うところを探して丸をつけよう！

【しっかりとたいさくされたへや】



【たいさくができていないへや】



The illustration shows two isometric views of a living room. The top view, titled 'しっかりとたいさくされたへや' (A room that has been properly secured), shows a living room with a TV stand, a desk with a computer, a dining table with a chair, and a kitchen area with a stove and sink. A person is shown securing a TV stand to the wall. The bottom view, titled 'たいさくができていないへや' (A room that has not been properly secured), shows the same room but with several items not secured. Red circles with numbers 1 through 9 highlight these items: 1. A hanging light fixture, 2. A mat under a desk, 3. A TV stand, 4. A door stopper, 5. An L-shaped bracket on a stove, 6. A desk, 7. A water dispenser, 8. A cabinet, and 9. A kitchen counter.

「もんだいシート」の絵と比較しながら、①～⑨まで順番に正解を伝えてください。

- ① 照明は天井に固定しましょう。しっかりと固定しないと地震の揺れで外れて落ちてくる可能性があります。
- ② パソコンの底に粘着マットをつけましょう。つけないと地震の揺れで滑って机の下に落ち、壊れてしまいます。
- ③ テレビ台も壁に固定しましょう。このままだと地震の揺れでテレビ台だけ移動してテレビが宙吊りになってしまいます。
- ④ 開き戸ストッパーをつけましょう。このままだと地震の揺れで中に入れたものが滑り出て落ちてしまいます。
- ⑤ L型金具は左右バランスよくとりつけましょう。バランスが悪いとそこだけに重さがかかり、金具が取れてしまいます。
- ⑥ のせているだけの家具は上下をくっつけましょう。このままだと地震の揺れで家具の下だけがずれて落ちてしまいます。
- ⑦ 上も下も対策することで、揺れに強くなります。キーワードは、「上はつばって下はふんばる。」
- ⑧ 倒れても出口をふさがらないような向きに家具を置きましょう。出口の前に倒れてしまうとドアがひっかかり部屋から出られなくなります。
- ⑨ 重いものは下に置きましょう。重心が下にさがり、倒れにくくなります。